

蓮田市教育委員会の取組

平成27年度蓮田市算数・数学学力向上推進委員会

1 目的

全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査において算数・数学に課題が見られた。そのため、市全体で小学校からの系統的な取組及び学習プリントを作成し、算数・数学の学力を向上させる。

2 構成員、参加対象

小・中学校の校長代表1名、小・中学校の教頭代表1名、小・中学校の主幹教諭及び教務主任各1名、小・中学校教諭各3名、学校教育課長及び教育委員会指導主事1名

3 開催について

校長会での趣旨説明後6回開催。

第1回 平成27年12月2日（水）

委員委嘱、趣旨の説明、学習プリントについて、今後の日程について

第2回 平成27年12月9日（水）

各学年が取り組む必須単元の確認、必須単元のワークシートの枚数の確認

第3回 平成28年1月6日（水）

各学年の作成したワークシートの確認

第4回 平成28年1月27日（水）

各学年の作成した検証テストの確認

第5回 平成28年3月8日（火）

各学年の検証テストの結果及び分析

第6回 平成28年3月18日（金）

各学年の検証テストの結果分析からの課題について

4 取組内容

- (1) 全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査において本市児童生徒の正答率が低かった単元の東部教育事務所学力向上ワークシート（小学校4年生～中学校3年生各学年30枚）を推進委員会が選択し、各校に配布して対象学年の全児童生徒が取り組む。（12月15日～1月7日）
- (2) 本市児童生徒の正答率が低かった問題を中心に市独自のワークシート（B48枚）を推進委員会が作成し、各校に配布して対象学年の全児童生徒が取り組む。（1月12日～2月5日）
- (3) 市教委で各学校から定期的（12月、1月、2月）に報告を求め、学校の状況を把握する。
- (4) 推進委員会で作成した検証テスト（各学年B42枚）を2月に実施する。（2月8日～15日に実施）
- (5) 推進委員会で検証テストの結果を集計・分析して、今年度の取組を振り返るとともに課題を示す。

5 成果と課題

成果：本市児童生徒の正答率が低かった単元を多くの教員で確認できたこと、東部教育事務所の学力向上ワークシートに市全体で取り組んだこと、推進委員の教員は問題を作成したことにより、分析力の向上が図れたことなど

課題：算数数学のさらなる授業改善。「ねらいを板書すること」「1単位時間の中で児童生徒が思考する場面を確保すること」に重点をおき、各校で実践されるよう指導していく。